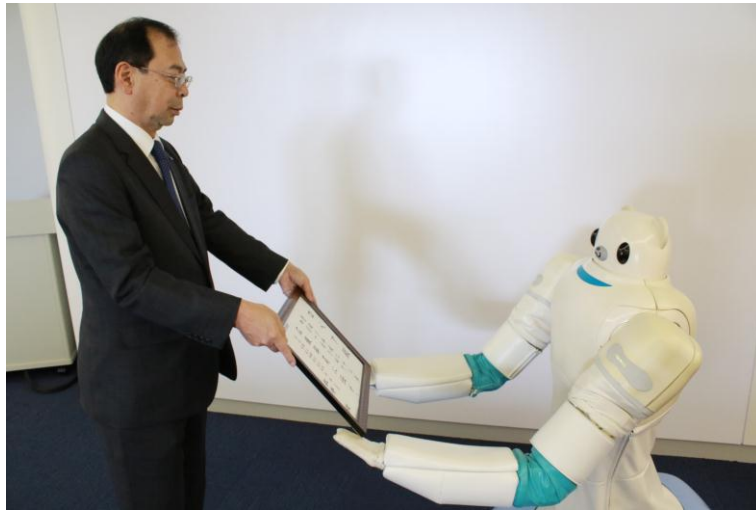


介護支援ロボット「ROBEAR」を広報部員に任命

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼 COO：松井徹）は4月1日（金）、介護支援ロボット「ROBEAR」（ロボア）を広報部員に任命し、辞令を交付しましたので、お知らせいたします。ROBEAR は今後、展示会などのイベントに参加し、積極的なPR活動に励みます。



執行役員 広報部長の中山幸紀より、
辞令交付を受ける ROBEAR

ROBEAR は、介護者と被介護者に接することのできる人間共存ロボットの实用化を目指して、理化学研究所（理研）と当社が2007年に開設した「理研—住友理工人間共存ロボット連携センター」（2015年3月に終了）で、両者が共同で開発してきた介護支援ロボットです。

介護支援ロボットの開発にあたっては、人間と直接触れ合う人間共存ロボット向けに、すべてゴムでできた柔軟触覚センサー「スマートラバー（SR）センサ」などの要素技術を磨いてきました。当社はこれらの技術を応用して、ベッドや車いすでの介護やリハビリを支援する圧力検知センサー「SR ソフトビジョン」シリーズや、心臓マッサージの訓練をサポートする胸骨圧迫 訓練評価システム「しんのすけくん」（3月29日発売）などの製品を製造・販売し、健康介護事業への参入を加速させています。

当社は、当社技術を結集した ROBEAR をイメージキャラクターとして起用し、広報部員に任命することで、当社の知名度やブランド価値の向上を図ってまいります。

「広報部員として、皆様にお目にかかれる日を心待ちにしています。がんばるベア！！」

※「ROBEAR」「スマートラバー」および「SR Soft Vision」は、住友理工の登録商標です。

がんばるベア！！

◆ 任友理工株式会社

任友理工株式会社
代表取締役社長兼COO

松井
徹

広報部員に任ず。

貴殿を平成二十八年
四月一日を以て、

ロベア殿